

6. 全学共通の教育実習等科目

共通で開設される教職に関する科目（中学校教諭、高等学校教諭、栄養教諭、養護教諭）

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修 選択 の別	単 位 数	週 時 間	受 講 年 次	学 期	授 業 内 容	備 考
科 目	各科目に含める必要事項	科目番号	科 目 名							
教職の 意義等 に関する科目	・教職の意義及び教員の役割	全教111	教職研究	必	2	2-0	1	前・後	教職の意義、教員の役割、職務内容、活動についての概説	中・高・養・栄
	・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)									
	・進路選択に資する各種機会の提供等									
教育の 基礎理論 に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	全教121	教育原理	必	2	2-0	1	前・後	教育の理念、歴史、思想の概説を行なう	中・高・養・栄 教職研究を履修済みのこと
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	全教221	教育心理学	必	2	2-0	2	前・後	健全児及び障害児の発達、学習、評価、適応等の教育心理	中・高・養・栄
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	全教214	社会教育概論 I	選	2	2-0	2~3	前	社会教育の理論と實際を総合的に考察する 教育の実践・制度の現実を社会学の視点から考察する 日本国民形成論(教育論)の特質の究明	中・高・養・栄 1科目必修
		全教215	教育社会学	選	2	2-0	2~3	前又は後		
全教216		教育の社会史	選	2	2-0	2~3	前又は後			
教育課程 及び指導法 に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	全教231	教育課程	必	1	1-0	2~3	前・後	中等教育課程に関する理論と実践	中・高・養・栄
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	全教232	教育方法	必	1	1-0	2~3	前・後	中等教育の方法に関する理論と実践	中・高・養・栄
		全教239	視聴覚教育	選	2	2-0	2~3	前・後	視聴覚教育の理論と実践	
		全教237	学級経営実践	選	2	2-0	2~4	後	子ども理解の視点からの学級経営の理論と具体的実践方法を演習を交えながら検討する	
		全教132	教育情報処理 II	選	2	0-2	1~2	後	コンピュータを利用した教育情報処理法の演習及び開発、研究を行う	
	・各教科の指導法	教育学部及び他学部で開設	当該教科の指導法	必						中・高
	・道徳の指導法(中) ・道徳に関する内容(養・栄)	全教233	道徳教育の研究	必	2	2-0	2~3	前・後	中等学校道徳教育に関する研究	中・養・栄
・特別活動の指導法(中・高) ・特別活動に関する内容(養・栄)	全教235	特別活動に関する研究	必	2	2-0	2~3	前・後	中等特別活動に関する研究	中・高・養・栄	
生徒指導 、教育相談 及び進路指導等 に関する科目 (中・高)	・生徒指導の理論及び方法	全教241	生徒指導	必	2	2-0	2~3	前・後	中等学校における生徒指導の研究	中・高・養
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	全教242	教育相談	選	2	2-0	2	前又は後	児童・生徒の不応問題に関して事例を通じた相談方法の修得と進路指導の概説	中・高・養・栄 1科目必修
	・進路指導の理論及び方法	全教243	カウンセリング	選	2	2-0	2	前・後	進路指導を含めたカウンセリングの理論と技術についての概説、思春期から青年期の不応問題を中心として	

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修 選択 の別	単 位 数	週 時 間	受 講 年 次	学 期	授 業 内 容	備 考	
科 目	各科目に含める必要事項	科目番号	科 目 名								
教育実習		全教100	教職指導	必	1	0-2	1	前	オリエンテーション・適性判断 集中講義方式(1限から開始)	中・高	
		全教301	学校教育実践研究Ⅰ	必	1	0-2	3	後	学習指導案・学級経営・生徒指導等実践的演習及び模擬授業を含む 「教職指導」を単位取得済みのこと		
		全教350	学校教育実践研究Ⅱ	必	1	0-2	4	前又は 通年	実習直前実践指導及び事後指導「学校教育実践研究Ⅰ」を単位取得済みのこと		
		全教401	中学校教育実習	選	4	3週間	4	前	中学校における教育実習「学校教育実践研究Ⅱ」を同時履修のこと		} 中免必修 高免選択必修
		全教402	高等学校教育実習	選	2	2週間	4	前	高等学校における教育実習「学校教育実践研究Ⅱ」を同時履修のこと		
教職実践演習		所属学部 提 供	教職実践演習(中・高)	必	2	0-2	4	後	各自の履修カルテを踏まえ、実技指導、グループ討論及び補完指導等をとうして教員として必要な知識技能を修得したことを確認する	中・高 他の教職課程 科目を履修済み であること。	

注: 必修選択の別は、免許取得上の必修選択の別による。

教育実習の登録条件

- 1) 「教職研究」、「教育原理」、「教育心理学」、「教育課程」及び「教育方法」を履修済みであること。
- 2) 「教育に関する社会的、制度的又は経営的事項に関する科目」を履修済み又は履修中であること。
- 3) 「道徳教育の研究」並びに「特別活動に関する研究」を履修済み又は履修中であること。
- 4) 「各教科の指導法」2単位以上を履修済み又は履修中であること。
- 5) 「生徒指導」を履修済み又は履修中であること。
- 6) 「教育相談」又は「カウンセリング」を履修済み又は履修中であること。
- 7) 「教職指導」並びに「学校教育実践研究Ⅰ」を履修済みであること。
- 8) 「学校教育実践研究Ⅱ」を同時履修すること。
- 9) 「教科に関する科目」を3分の2以上を履修済みであること。

教職実践演習の登録条件

教職実践演習を除く他の免許必須科目を履修済みであること。